

令和5年度国際政策セミナー「ロシアによるウクライナ侵略をめぐる諸問題」を2024年2月28日（水）に開催します。

国立国会図書館では、ロシアによるウクライナ侵略をめぐる諸問題をテーマとした国際政策セミナーを開催します。

2022年2月24日に始まったロシアによるウクライナ侵略は、日本を含む世界に様々な影響を及ぼし、問題を引き起こしています。2年を経過しつつある今も終息する見通しが立っていません。

このたび、世界的に著名な戦史研究者である英国のローレンス・フリードマン名誉教授による基調講演「ロシア・ウクライナ戦争が現代戦の遂行について我々に語ること」(What does Russo-Ukraine War tell us about the conduct of modern warfare.) (仮題) (日本語字幕) を上映し、東野篤子教授によるウクライナ情勢をめぐる国際政治をはじめ広い観点での解説と日本への示唆について伺い、専門家とのパネルディスカッションを通じて、課題を考察する機会を設けます。

日時	2024年2月28日（水）14:00～17:00
方法	オンライン開催（Zoom使用）
参加費	無料
定員	300名程度（先着順）
プログラム	<p><基調講演></p> <p>ローレンス・フリードマン 氏 （ロンドン大学キングス・カレッジ戦争学部名誉教授） ※基調講演は録画、日本語字幕での提供となります。</p> <p><パネルディスカッション></p> <p>コーディネーター 東野 篤子 氏（筑波大学人文社会系教授）</p> <p>パネリスト 森 聡 氏（慶應義塾大学法学部教授） 鶴岡 路人 氏（慶應義塾大学総合政策学部准教授）</p>

参加申込 国立国会図書館ホームページからお申し込みください。
<https://www.ndl.go.jp/jp/event/events/ips2023.html>

<登壇者略歴>

【基調講演者】

ローレンス・フリードマン 氏 (ロンドン大学キングス・カレッジ戦争学部名誉教授)
Prof. Sir Lawrence Freedman

オックスフォード大学ナフィールド・カレッジ博士課程(哲学)修了。
国際戦略研究所(IISS)、王立国際問題研究所(RIIA、通称「チャタムハウス」)等で勤務後、ロンドン大学キングス・カレッジ戦争学部教授、
同学部長、同副学長等を歴任。

専門は、紛争、歴史、安全保障。

著作に、『戦争の未来—人類はいつも「次の戦争」を予測する—』(奥山真司訳)中央
公論新社, 2021(原書名: *The Future of War: A History*, London: Penguin Books
Ltd., 2017)等。



【コーディネーター】

ひがしの あつこ
東野 篤子 氏 (筑波大学人文社会系教授)

バーミンガム大学政治・国際関係学部博士課程修了。経済協力開発機構
(OECD)日本政府代表部専門調査員、バーミンガム大学専任講師、広
島市立大学准教授等を経て、2022年から現職。

専門は、国際関係論、政治学。



【パネリスト】

もり さとる
森 聡 氏 (慶應義塾大学法学部教授)

コロンビア大学ロースクール修了、東京大学大学院法学政治学研究科博
士課程修了。外務省勤務、法政大学法学部教授等を経て、2022年から現
職。

専門は、現代国際政治、アメリカ外交・安全保障、冷戦史。



つるおか みちと
鶴岡 路人 氏 (慶應義塾大学総合政策学部准教授)

ロンドン大学キングス・カレッジ戦争学部博士課程修了。防衛省防衛研究
所主任研究官、英王立防衛安全保障研究所(RUSI)訪問研究員等を経て、
2017年から現職。

専門は、現代欧州政治、国際安全保障。



■お問合せ先

国立国会図書館 調査及び立法考査局 調査企画課 連携協力室
TEL: 03-3581-2331 (代表) FAX: 03-3581-2603